平成25年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上 場 会 社 名	株式会社デイトナ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7228	URL	http://www.daytona.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	鈴木　紳一郎
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理部長	（氏名）	中嶋　哲司　　(TEL)0538-84-2200
四半期報告書提出予定日	平成25年11月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年12月期第３四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第３四半期	4,475	△1.4	309	42.8	313	51.6	187	△26.5
24年12月期第３四半期	4,540	△2.1	217	△2.0	206	△1.0	254	113.7

(注) 包括利益　25年12月期第３四半期　175百万円 △36.7 （%）24年12月期第３四半期　276 百万円　151.4 （%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第３四半期	88.88	88.31
24年12月期第３四半期	121.06	120.29

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第３四半期	5,125	2,247	42.4
24年12月期	4,881	2,098	41.4

(参考) 自己資本　25年12月期第３四半期　2,175 百万円　24年12月期　2,021 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	0.00	―	12.50	12.50
25年12月期	―	0.00	―		
25年12月期(予想)				12.50	12.50

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,912	0.6	369	39.3	367	42.7	234	△17.9	111.41

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期３Ｑ	3,602,600 株	24年12月期	3,602,600 株
②　期末自己株式数	25年12月期３Ｑ	1,497,972 株	24年12月期	1,497,972 株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期３Ｑ	2,104,628 株	24年12月期３Ｑ	2,103,421 株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融政策等を背景として、過度な円高の是正、株価の上昇などにより、輸出産業を中心とした企業業績の改善、個人消費の持ち直しなど、緩やかな景気回復がみられる一方、円安による輸入原材料価格の上昇が、各種小売価格の上昇につながるなど、景気の先行きに不透明感を残す状況となりました。

二輪車業界においては、軽二輪車、自動二輪車が好調に販売台数を伸ばすなど、明るさがみられる状況でした。

当社グループにおいては、国内卸売事業および海外卸売事業の販売は引き続き好調に推移しましたが、小売事業における、前年7月の1店舗閉鎖の影響もあり、連結売上高については前年同四半期比で減少となりました。

この結果当第３四半期連結累計期間の連結売上高は44億75百万円（前年同四半期比1.4％減）、営業利益は3億９百万円（前年同四半期比42.8％増）、経常利益は３億13百万円（前年同四半期比51.6％増）、四半期純利益は１億87百万円（前年同四半期比26.5％減）となりました。四半期純利益については前年は小売事業における店舗移転補償金および店舗閉鎖補償金の特別利益があったため、前年同四半期比では減少となっております。

［国内拠点卸売事業］

国内拠点卸売事業においては、第２四半期から引き続き、ツーリング用品や、インターネット通販業者向けの販売が好調に推移しました。利益面では円安に伴う仕入コストの増加が見られる厳しい状況となりましたが、販管費の抑制などにより、売上高は28億49百万円（前年同四半期比7.5％増）、セグメント利益は３億25百万円（前年同四半期比26.2％増）となりました。

［アジア拠点卸売事業］

バイクメーカー向けＯＥＭ出荷、現地卸商からの受注が引き続き順調であったため、売上高１億38百万円（前年同四半期比104.7％増）、セグメント利益は１百万円（前年同四半期はセグメント損失23百万円）となりました。

［小売事業］

小売事業においては、インターネット通販などによるお客様の購入方法の変化など、厳しい状況が続いておりますが、接客品質の向上や中古部品の販売、自転車の販売などの多角化による収益向上を推進しております。また前年7月に千葉湾岸店を閉鎖したため、前期4店舗体制から3店舗体制へと変わっております。このような状況の中、売上高は、15億58百万円（前年同四半期比19.2％減）、セグメント損失は26百万円（前年同四半期はセグメント損失18百万円）となりました。

［その他］

本社屋屋上に設置し、昨年11月末から稼動している300kWの太陽光発電事業システムは、日照も順調で、売上高は12百万円、セグメント利益は３百万円となりました。なお、現在本社敷地内に550kWの太陽光発電システムの増設を進めており、来年1月末からの稼動開始にむけ工事も順調に進んでおります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9.7％増加し、26億40百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1億32百万円、たな卸資産が1億26百万円増加したことなどによります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.5％増加し、24億85百万円となりました。これは、有形固定資産が12百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2億44百万円増加し、51億25百万円となりました。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10.3％増加し、16億45百万円となりました。これは、短期借入金が28百万円増加したことなどによります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末に比べ4.6％減少し、12億32百万円となりました。これは、長期借入金が85百万円増加しましたが、社債が１億27百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ94百万円増加し、28億77百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7.1％増加し、22億47百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年７月31日付で発表いたしました、「第２四半期累計期間の業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」以降、当第３四半期累計期間においても、おおむね予想の範囲での推移となっておりますが、今後の為替の変動による海外仕入コストの増大、二輪車の特性上、天候による影響、また経済環境の変動、などの不確定要因により、業績への影響が発生する場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第３四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	436,637	378,376
受取手形及び売掛金	341,030	473,880
たな卸資産	1,484,877	1,611,352
その他	154,418	186,481
貸倒引当金	△9,340	△9,985
流動資産合計	2,407,622	2,640,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	750,039	758,063
土地	1,483,344	1,482,915
その他（純額）	161,821	167,042
有形固定資産合計	2,395,205	2,408,021
無形固定資産	29,744	27,358
投資その他の資産		
その他	113,546	51,173
貸倒引当金	△64,601	△982
投資その他の資産合計	48,944	50,191
固定資産合計	2,473,894	2,485,570
資産合計	4,881,517	5,125,676
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	241,047	337,129
短期借入金	858,674	887,522
賞与引当金	16,096	45,972
未払法人税等	47,150	102,687
その他	328,508	271,891
流動負債合計	1,491,478	1,645,203
固定負債		
社債	432,320	304,640
長期借入金	771,204	856,220
退職給付引当金	685	744
その他	87,163	70,967
固定負債合計	1,291,373	1,232,571
負債合計	2,782,851	2,877,774

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,454	412,454
資本剰余金	341,182	341,182
利益剰余金	2,029,515	2,190,267
自己株式	△747,130	△747,130
株主資本合計	2,036,021	2,196,774
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△14,533	△21,174
その他の包括利益累計額合計	△14,533	△21,174
少数株主持分	77,177	72,301
純資産合計	2,098,665	2,247,901
負債純資産合計	4,881,517	5,125,676

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	4,540,069	4,475,505
売上原価	2,819,070	2,807,594
売上総利益	1,720,998	1,667,911
販売費及び一般管理費	1,503,883	1,357,943
営業利益	217,115	309,968
営業外収益		
受取手数料	8,072	7,941
為替差益	―	9,146
その他	9,492	8,301
営業外収益合計	17,564	25,389
営業外費用		
支払利息	17,409	15,249
為替差損	4,317	―
その他	6,482	7,031
営業外費用合計	28,208	22,281
経常利益	206,471	313,076
特別利益		
固定資産売却益	735	304
店舗移転補償金	66,263	―
店舗閉鎖補償金	84,207	―
負ののれん発生益	30,981	―
特別利益合計	182,187	304
特別損失		
固定資産除却損	3,240	2
その他	13	―
特別損失合計	3,254	2
税金等調整前四半期純利益	385,404	313,377
法人税、住民税及び事業税	131,270	148,969
法人税等調整額	△22,232	△17,497
法人税等合計	109,038	131,471
少数株主損益調整前四半期純利益	276,365	181,905
少数株主利益又は少数株主損失（△）	21,716	△5,154
四半期純利益	254,649	187,060

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	276,365	181,905
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	406	△6,584
その他の包括利益合計	406	△6,584
四半期包括利益	276,772	175,321
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,051	180,504
少数株主に係る四半期包括利益	21,720	△5,183

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自 平成25年１月１日 至 平成25年９月30日）

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成24年1月1日　至　平成24年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	国内拠点卸売事業	アジア拠点卸売事業	小売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,560,179	50,416	1,929,472	4,540,069	―	4,540,069
セグメント間の内部売上高又は振替高	89,629	17,154	75	106,859	△106,859	―
計	2,649,808	67,571	1,929,548	4,646,928	△106,859	4,540,069
セグメント利益又は損失（△）	257,848	△23,079	△18,676	216,092	1,022	217,115

（注）1　セグメント利益又は損失(△）の調整額1,022千円は、セグメント間取引消去2,768千円、たな卸資産の調整額△2,589千円、固定資産の調整額841千円が含まれております。

2　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成25年1月1日　至　平成25年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	国内拠点卸売事業	アジア拠点卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,782,588	121,362	1,558,811	4,462,762	12,742	4,475,505	―	4,475,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,073	16,962	135	84,172	―	84,172	△84,172	―
計	2,849,662	138,324	1,558,947	4,546,934	12,742	4,559,677	△84,172	4,475,505
セグメント利益又は損失（△）	325,521	1,811	△26,367	300,965	3,016	303,981	5,986	309,968

(注) 1　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2　セグメント利益又は損失(△) の調整額5,986千円は、セグメント間取引消去2,767千円、たな卸資産の調整額2,537千円、固定資産の調整額655千円が含まれております。

3　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日　至　平成25年９月30日）

該当事項はありません。